



新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」が必要！

新型コロナウイルス感染拡大は、収まることなく、増え続けており、さらに長期化しそうな状況となっています。今からは、「新しい生活様式」の実践が必要です。

【新しい生活様式】

(1) 1人ひとりの基本的感染対策

◎3つの基本：①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い

- ・人との間隔は、できるだけ**2m(最低でも1m)** 空ける。
- ・会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- ・症状がなくても**マスクを着用する**。
- ・**手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**。

◎移動に関する感染対策

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- ・まめに手洗い・手指消毒
- ・咳エチケットの徹底
- ・こまめに換気（エアコン併用で室温**28℃以下**に）
- ・「**3密**」（**密集、密接、密閉**）の回避
- ・1人ひとりの健康状態に応じた運動や食事、禁煙等、適切な生活習慣の理解・実行
- ・毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合は**ムリせず自宅で療養**



川西地区「ほしはら山のがっこう」視察の様

暮らし続けられる吉和地域の実現に向け地域の皆さんで一体となって考えて行動するきっかけづくりや、吉和地域における課題の解決を探ることを目的に、7月23日（木・祝）にコミュニティよしわ会員による視察研修を開催しました。

今回の視察先は、三次市川西地区でした。コミュニティよしわ所属団体の代表者14名と行政関係者も同行し、総勢29名が参加しました。

視察先の川西地区は、住民主体で

コミュニティ会員で視察へ！

地域づくりに取り組んでいる先進地域と言える地域です。

その川西地区では地域住民が主体となり地域内にコンビニを誘致したり、廃校を利用したNPO法人「ほしはら山のがっこう」を作ったりして、地域活性化の成果をあげていました。視察先の川西地区自治連合会の福永会長とNPO法人の浦田副理事長には、実体験を通して詳しくお話いただきました。吉和にとって新たな課題が見えて、よききっかけにもなった視察でした。



参加者「ほしはら山のがっこう」にて



観測会の様子

夏の星座観測会

ーペルセウス座流星群ー

吉和市民センターの主催事業として、8月12日（水）吉和グラウンドで開催されました。

ペルセウス座流星群は、しぶんぎ座流星群、ふたご座流星群と並んで、年間三大流星群の一つで8月12日前後に極大を迎える流星群です。最大で1時間あたり30個程度の流星が出現すると予測されていました。

観測会は、広島天文協会の坪井会長に解説をいただき、地域の子供たちを含めて35名の皆さんが参加しました。

吉和のいま

(2020年9月1日現在)

世帯数 340世帯 人口 619人
(男 302人 女 317人)

(2020年9月1日現在)

吉和保育園	19人
吉和小学校	32人
吉和中学校	13人



段ボールベッドの組み立て体験

防災キャンプ

吉和市民センターの主催事業として、8月21日（金）、吉和市民センターで開催されました。

廿日市市防災関係課職員を招きコロナ対策を踏まえた避難所の運営方法や災害の備えについての講演を聞きました。地域防災士、自主組織からたくさんの方が参加されました。

実際に、段ボールベッドを組み立てたり、非常食の試食をしたり、災害時に即した事業でした。

吉和の未来を考える会

8月20日（木）に吉和福祉センターで「コミュニティよしわ」の所属団体のメンバーを対象に開催しました。

吉和の未来を考える会とは、暮らしも心も豊かに住み続けられる吉和地域を目指して、地域の課題解決や活性化に向けた取り組みを地域と行政が一体となって考えて行動することを目的とし、これからの吉和の明るい未来の実現をめざして開催していくものです。会では、平成30年に実施された住民アンケート調査によって挙げられた地域課題を基に ①空き家・移住定住



未来を考える会の模様



分科会の模様

②子育て・学び・交流 ③物産販売・農林業 ④観光・情報発信 の4つテーマごとの分科会に分かれて話し合いました。引き続き、9月25日に分科会が開催されましたが、現在、さらにこの分科会のメンバーを広く募集しています。



分科会の意見ボード

吉和夏まつりを開催

夏の吉和を彩る恒例の吉和夏まつりが8月15日（土）吉和グラウンドを会場として開催されました。今年は、全国でイベントの自粛が続ぎ、開催が危ぶまれましたが、花火大会だけという縮小した形で、人が密集しないよう会場のグラウンドに車を止め、車内から鑑賞できるようにされました。訪れた多くの車（人）は吉和の夜空に打ち上げられた約2,600発の打ち上げ花火に魅せられていました。



吉和花火大会の打ち上げ花火

おさんぽギャラリー WEB サイト

今年の開催は、中止となっていますが、おさんぽギャラリー専用のWEBサイトが開設されました。

吉和おさんぽギャラリー
<http://448osanpo.com>



QRコード

吉和のヒメボタル

ヒメボタルで有名な吉和ですが今年も夏の宵闇の中、たくさん見ることができました。多くのカメラを抱えたファンが、県外からも訪れていました。



国道 296 号立岩貯水池横付付近にて

夏の風物詩吉和の鮎

夏の風物詩といえば太田川の源流吉和の鮎釣りです。今年は、例年より長い梅雨の影響で、吉和の鮎たちには厳しい夏でした。それでも、梅雨明けとともに待ちわびていた太公望たちが清流に一齐に釣り糸を垂らしていました。今年も吉和の鮎は元気です！



ネオワイズ彗星

吉和の夏の夜空に、ネオワイズ彗星という最近発見された彗星も見えました。北西の北斗七星の下辺りでした。次は、なんと5,000年後とか！



吉和川の様子

番	団体名	代表者名
1	廿日市市吉和公衆衛生推進協議会	山崎英治
2	吉和地域安全協議会	岡本美登志
3	佐伯商工会吉和支所	広兼正義
4	老人クラブ福寿会	益本住夫
5	廿日市市吉和地区民生委員児童委員協議会	梶本進
6	NPO法人廿日市市スポーツ協会吉和地域連盟	川崎康司
7	一般社団法人はつかいち観光協会吉和支部	梶本正五
8	廿日市市消防団吉和分団	龍野隆
9	吉和地域人権啓発推進協議会	栗栖俊泰
10	廿日市市社会福祉協議会吉和事務所	齋藤勝也
11	廿日市市スポーツ推進委員協議会吉和支部	山本久美
12	廿日市交通安全協会吉和支部	小田真
13	廿日市市障害者福祉協会吉和支部	島津賢吾
14	廿日市市文化協会吉和支部	栗栖知代子
15	農事組合法人よしわ	中田安義
16	吉和川漁業協同組合	山本正也
17	ボランティア吉和	福井達三
18	吉和地域町内会連合会	大村知裕
19	吉和小・中学校PTA	小田真治
20	吉和保育園保護者会	森田みゆき
21	廿日市警察署吉和駐在所連絡協議会	松原由直
22	吉和げんき村	山崎幸

「コミュニティよしわ」所属団体